

1. 科目名 (単位数)	国語 (書写を含む) (幼) (2 単位)	3. 科目番号	SJMP2281 JCEL2411
2. 授業担当教員	駒井 隆治		
4. 授業形態	講義 演習 討議 発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	国語 (日本語) 能力の養成・強化を主とする。発音・アクセント・方言等の日本語の特質や語法・表現技法に至るまで、日本語の基礎的知識を習得するとともに、語彙力や文章表現力の養成に努める。また幼児の発達段階を踏まえ、実際の絵本等児童文化教材の分析から、国語 (日本語) の使用方法を実感的に理解する。どのような指導を行えば言語能力を向上させていくことができるのか、具体的な教材を用いることで言語能力を高める。		
8. 学習目標	1, 国語科教育の歴史や意義を踏まえ、国語 (日本語) 能力を高める。 2, 言葉の機能や教科としての国語の特質を理解し、説明できるようになる。 3, 話すこと、聞くこと、書くこと、読むこと的能力を養い、伝え合う力を高めるとともに、指導者としてふさわしい言語能力を身につける。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート 課題	○指定された教科書教材を使って、発問課題を考える等の事前研究を行う。 ○自分の意見や考えをもち、積極的に話し合い活動に参加する。 ○模擬授業の準備及び実施、授業後のリフレクションを行う等、自発的に学ぶ。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 ① 文部科学省『小学校学習指導要領 (平成 29 年度告示) 解説 国語編』東洋館出版、2018 ② 江守賢治『漢字筆順ハンドブック 第三版』三省堂、2012 【参考書】 長谷川祥子『はじめて学ぶ人のための国語科教育学概説 小学校』明治図書、2018 ◎毎回の授業で資料等を提示する。		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 1 国語 (日本語) 能力を高め、言葉の機能や教科としての国語の特質を理解したか。 2 話すこと、聞くこと、書くこと、読むこと的能力を養い、伝え合う力を高めるとともに、指導者としてふさわしい言語能力を身につけることができたか。 ○評定の方法 授業態度 50% 提出物等 30% 期末試験 20% 上記のほか、本学の規定に定められている 3/4 以上の出席が単位の条件である。		
12. 受講生への メッセージ	国語科教育の目的は、児童生徒に社会生活で通用する言葉の力をつけることです。そのためには、指導者として国語科の授業の方法を身につける必要があります。この授業では、小学校の教科書教材を取り上げて模擬授業を行うことにより、よい発問やよい話し合いの仕方を体験的に学びます。児童生徒に対する深い理解に基づく指導方法を身につけ、授業実践に生かす積極的な学修を期待します。		
13. オフィスアワー	授業日の授業時間以外の時間になります。随時授業時間内で知らせます。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	【オリエンテーション】講義の概要や成績評価方法等を知る。筆順の基本的知識を理解する。(テキスト②使用)	事前学習	『小学校学習指導要領解説 国語編』の要点を把握する。
		事後学習	
第 2 回	○言葉と論理の関係を調べる。テキストを要約し、言葉と論理の関係を確認する。	事前学習	前回配布されたテキストを予習する。
		事後学習	
第 3 回	○説明的文章を「読む」教材 (低・中学年) を研究する。	事前学習	低・中学年の説明的文章の教材を読む。
		事後学習	
第 4 回	○説明的文章を「読む」教材 (高学年) を研究する。	事前学習	高学年の説明的文章の教材を読む。
		事後学習	
第 5 回	○「書く」教材 (低・中学年) を研究する。	事前学習	「書く」教材を読み、課題をもつ。
		事後学習	
第 6 回	○「書く」教材 (高学年) を研究する。	事前学習	「書く」教材を読み、課題をもつ。
		事後学習	
第 7 回	○説明的文章を「読む」ことと「書く」ことに関連について研究する。	事前学習	言葉の理解と表現について調べる。
		事後学習	
第 8 回	○書写 (硬筆・毛筆) の教材を研究する。	事前学習	書写教材 (硬筆・毛筆) の課題をもつ。
		事後学習	
第 9 回	○「話す・聞く」教材を研究する。模擬授業に基づき、スピーチを行う。	事前学習	スピーチの話材を準備する。
		事後学習	
第 10 回	○話し合い (討論) の教材を研究する。討論を体験し、技法を習得する。	事前学習	話し合いの教材を調べる。
		事後学習	
第 11 回	○物語文を「読む」教材 (低・中学年) を研究する。	事前学習	低・中学年の教科書教材を読む。
		事後学習	

第12回	○物語文を「読む」教材（高学年）を研究する。	事前学習	高学年の教科書教材を読む。
		事後学習	高学年の物語文指導の特徴をまとめる。
第13回	○国語科の評価の観点等を理解し、学習指導案の書き方を身につける。	事前学習	国語科学習指導案を複数調べる。
		事後学習	学習指導案の要素を理解して作成を進める。
第14回	○物語を「読む」学習指導案を作成する。模擬授業を行う。	事前学習	物語文の学習指導案を作成する。
		事後学習	模擬授業の成果と今後の課題をまとめる。
第15回	○「知識及び技能」の教材を研究する。小学校国語科の成果と課題を考える。	事前学習	「知識及び技能」の教材の特徴をつかむ。
		事後学習	「知識及び技能」の指導について整理する。